

# 学校感染症一覧表

宮古総合実業高等学校

\*第一種は治癒するまで出席停止

	病名	出席停止の期間	主な症状
第一種	インフルエンザ	発症した後5日を経過し、かつ解熱後2日を経過するまで	急激な発熱、頭痛、関節痛、全身倦怠感など全身症状
	百日咳	特定の咳が消失するまで、又は5日間の適正な抗菌薬療法による治療が終了するまで	連続して咳が続き、咳こんだ後、ヒューヒューと音を立てて息を吸うような特有の咳がみられる
	麻疹（はしか）	解熱した後3日を経過するまで	発熱、咳、目やに。頬の内側に白い斑点コプリック斑ができる
	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	耳下腺・顎下腺または舌下線の腫脹が発現した後5日を経過、かつ、全身状態が良好になるまで	発熱、耳の下が大きく腫れて痛む。食欲不振、嚥下困難
	風しん	発しんが消失するまで	発熱、発しん、耳の後ろ、首、わきの下などの腫れ、結膜充血
	水痘（みずぼうそう）	全ての発しんがかさぶたになるまで	水疱のある発しんが体に次々と現れ、その後かさぶたになる
	咽頭結膜熱（プール熱）	主要症状が消退した後2日を経過するまで	発熱、のどの痛み、結膜炎などが主な症状
	新型コロナウイルス感染症	発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで	発熱、咳、全身倦怠感等など。味覚・嗅覚異常等の症状がみられることもある
	結核	症状により学校医その他医師において感染のおそれがないと認めるまで	全身の感染症であるが、肺に病変を起こすことが多い
	髄膜炎菌性髄膜炎		発熱、頭痛、嘔吐が主症状
第三種	コレラ 細菌性赤痢 腸管出血性大腸菌感染症 腸チフス パラチフス 流行性角結膜炎 急性出血性結膜炎	症状により学校医その他医師において感染のおそれがないと認めるまで	
	【その他感染症】 溶連菌感染症 A型肝炎、B型肝炎 手足口病 伝染性紅斑 ヘルパンギーナ マイコプラズマ感染症 感染性胃腸炎	学校で流行が起こった場合に、流行を防ぐため、必要であれば校長が学校医の意見を聞き、第3種の感染症として措置を講じることができる感染症  症状により学校医その他医師において感染のおそれがないと認めるまで	